

前橋・渋川シティマラソンにおける写真販売プラットフォームの 実証実験を実施します

昨年5月に本市とNTTドコモとの間で締結された「前橋市におけるICTを活用したまちづくり推進に関する連携協定」に基づく実証実験の一つとして、4月21日に行われる「前橋・渋川シティマラソン」において「写真販売プラットフォーム」のサービスを実施し、有用性を検証します。
※本件は、昨年度の赤城ヒルクライム大会に引き続き実施するものです。（ヒルクライム大会は荒天のため、中止）

1 写真販売プラットフォームとは

市民マラソン等の一般市民参加型レースにおいて、沿道等から競技を観戦する一般客が、自分のスマートフォン等の機材を使って撮影した大会参加者の競技中の写真を、インターネットを通じて売買する撮影シェアリング事業です。欧米では市民マラソン等で一般的に行われているサービスではあるものの、国内では珍しい取組です。

2 前橋・渋川シティマラソンにおける概要

欧米で実績のある写真販売プラットフォームFLASHFRAME（フラッシュフレーム）を活用して、NTTドコモが大会用にアレンジしたクラウドサイトを開設します。大会当日は、主に市民写真クラブや市内大学の写真部に協力を依頼し、アマチュアカメラマンが大会参加者の競技の様子を撮影し、クラウドサイトに写真をアップロードします。大会参加者は、大会申込み時に写真撮影についてすでに同意していることから、気に入った写真をいつでも購入することができます。なお、撮影については、インターネットから登録していただくことで、どなたでも参加することが可能です。

3 フラッシュフレームの利用方法について

別添資料をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

情報政策課 情報政策係

電話 内線 / 4112
直通 / 027-898-5883